

## 公共施設で花の植え替えをしました

年3回、公共施設で花の植え替えをしています。区画整理によって再編される地域社会で、新たなコミュニティのつながりをつくっていこうという活動の中のひとつです。コミュニティの中にある公共施設の方々とも協働しながら活動しています。

### ☆子どもと一緒に

はじめは、大人だけで作業していましたが、活動の輪を広げようと子どもたちにも声かけするようになりました。子どもたちからは、近所の知らないおじいさん、おばあさんと一緒に作業して地域に溶け込めます。大人からは、孫のような子どもたちや保護者の方々とパワーをもらいながら楽しく作業することができます。



### ☆植え替えのあと

花は、植え替えた後の水遣りが欠かせません。基本的には、公共施設の方が水遣りをしてくれます。しかし、参加した人達も関わって欲しい、そこでも絆づくりができたらという願いを込めて、「がんばりボード」を設置しました。水遣りや花柄摘みをしたら、スタンプを一つずつ押していきます。次回の植え替えのときに表彰します。

### ☆「あのおじいちゃん、また来るかなあ」

参加した小学生に感想を聞くと、同じグループで作業したご近所の方と仲良くなったようで、「今度も会いたいな」と言っていました。

少しの時間でも、一緒になって何かをする時間があると年齢差は関係なく、絆ができていくのだなと思いました。